高校生「ものづくり・ことづくり」プランコンテスト２０２２

応募要領

「ものづくり」や「ことづくり」に興味や関心のある高校生の皆さん。「こんなものを作ってみたい」、「こんなことをやってみたい」、「アイデアを『カタチ』にして、売り出したい」など、皆さんのオリジナルで、アイデアに満ちたプランをお待ちしています。ふるってご応募ください。

主　催：浜松市、静岡理工科大学
後　援：静岡県、静岡県教育委員会、袋井市、浜松商工会議所、袋井商工会議所、磐田商工会議所、掛川商工会議所、浜松いわた信用金庫、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、FM Haro！、やしの実ＦＭ

１．応募資格
高校生（３年生以下の高等専門学校生も可）

２．部門
〇個人の部(申請者が１人でプランを考え、応募するもの)
〇グループの部（２人以上でプランを考え、応募するもの）

３．応募テーマ
〇ものづくり分野　（例：機械加工物、電子部品、生活用品の改良など）
〇ことづくり分野　（例：イベント企画、ビジネスプラン、情報サービス、地域コミュニティなど）

４．応募期間
令和４年７月１日（金）～　令和４年１１月３０日（水）

５．応募方法
所定の応募用紙に必要事項を記載の上、メール・FAX・郵送のいずれかにより、ご提出ください。
なお、応募要領と応募用紙は、本学ホームページの下記のアドレスからダウンロードできます。
応募要領・応募用紙　https://www.sist.ac.jp/news/monokoto.html

６．審査方法
（１）書類審査・ブラッシュアップ
審査委員会により応募内容の書類審査を実施します。
（審査項目：①独創性・新規性、②科学的、客観的な根拠、③柔軟な発想や感性、④実現の見込み）
審査結果は、１月中旬頃、本学ホームページで発表すると共に、本人又は各学校へ通知をします。
書類審査通過者には、必要に応じて、最終審査に向けて本学教員によるブラッシュアップ指導とプレゼンテーション指導をします。
実施期間：令和５年１月中旬～２月上旬
場　　所：静岡理工科大学又はオンライン

（２）最終審査（プレゼンテーション）
最終審査会出場者（個人又はグループ）による１０分間の応募内容のプレゼンテーションを行った後に質疑を行う。その後、審査委員会による選考を行い、受賞者を決定します。
実施日程：**令和５年２月１８日（土）１３：００～**
会　　場：ＦＵＳＥ（フューズ）
浜松市中区鍛治町 100-1　ザザシティ浜松中央館Ｂ1Ｆ

７．表　彰

優秀なプランは、賞状に副賞を添えて表彰します。

○最優秀賞（浜松市長賞）　副賞；トロフィー、３万円分のクオカード
○優 秀 賞（静岡理工科大学学長賞）副賞；２万円分のクオカード
○優 秀 賞（浜松いわた信用金庫賞）副賞；２万円分のクオカード
○特 別 賞　副賞；１万円分のクオカード
○静岡県内高校特別賞※　副賞；１万円分のクオカード
※該当校なしの場合もあります。

なお、上記受賞者の他、斬新なプランを提案した応募者（部門ごとに数件）に、「アイデア賞（賞状・記念品）」を授与します。また、学校における教育活動として取り組み、多くのプランを応募いただいた学校（数校）に「学校賞（賞状・記念品）」を授与します。

参考（過去に最優秀賞を受賞した学校名・受賞プラン名）

第１回（２０１３年度）最優秀賞　愛知県立田口高等学校
「間伐材の有効利用」～木材燃料「アツマル」の商品化と普及
第２回（２０１４年度）最優秀賞　静岡県立浜松商業高等学校
「舞わないカーテン　ボヌールヴァン　幸福な風」
第３回（２０１５年度）最優秀賞　静岡県立富岳館高等学校
「被災地から世界へつながる究極のエコ資材」
第４回（２０１６年度）最優秀賞　千葉県立船橋高等学校
「こけない未来へ～元気に歩き続けたい～」
第５回（２０１７年度）最優秀賞　智辯学園和歌山高等学校
「次世代型ＡＥＤ」
第６回（２０１８年度）最優秀賞　沖縄工業高等専門学校
「海中ドローンと光でサンゴを救え！～グリーン AIoT 基盤の構築を目指して～」
第７回（２０１９年度）最優秀賞　静岡県立浜松工業高等学校
「３変形クリップ」
第８回（２０２０年度）最優秀賞　金沢大学附属高等学校
「ｃｈＡＩＲ（チェアー）」
第９回（２０２１年度）最優秀賞　市川高等学校
「らくらく荷物フック「カギダナ」～バスや電車内での手荷物の問題を解決する～」

８．その他（必ずお読み下さい）

（１）提出いただいた応募書類などは、返却いたしません。
（２）参考資料等がある場合には、応募用紙に添付して提出することも可能です。
（３）応募に際して提供いただいた個人情報は、静岡理工科大学の個人情報保護基本方針にしたがって厳重に管理し、本コンテストの目的以外に使用しません。
（４）提出いただいた応募書類のうち、学校名、応募者・応募代表者氏名、プラン概要の内容を、主催者のホームページや広報誌などで紹介する予定ですので、これに同意したものとして取り扱います。
（５）漫画やアニメなどに出てくる道具や魔法そのものや類似する内容、現代の物理法則を逸脱した実現可能性の極めて低い内容のご応募は審査対象としません。また、未記入などの不備が多い応募書類についても審査対象としません。
※「学校賞」の選出には、審査対象となる内容の応募を多数いただいた学校から選出いたします。
（６）今回の応募内容が、過去に本コンテスト又は他コンテスト等で受賞したプラン内容に、同様もしくは類似していると思われる応募と主催者が判断した場合、審査対象としません。また、虚偽の事実や盗用などが判明した場合、結果発表後においても受賞を取り消すことがあります。
（７）応募プランに関する知的財産権は本人に帰属しますので、その取得については、必要に応じてあらかじめ応募者が行って下さい。
（８）最終審査で選ばれた優秀なプランのうち、応募者が希望する場合、技術等のブラッシュアップ又は製品化に向けた地域企業とのマッチングの場を提供します。
（９）書類審査通過者のブラッシュアップ及び最終審査会でのプレゼンテーションのための交通費は、個人応募は最大２名分（教員１名、生徒１名）、グループ応募は最大４名分（教員１名・生徒３名）までを主催者の規程に基づき、主催者が負担します。

（１０）審査についての個別の問合せには応じられません。

応募から最終審査までの流れ

１．応募用紙を静岡理工科大学ホームページからダウンロードする。
　　アドレス　https://www.sist.ac.jp/news/monokoto.html
２．応募用紙にプランをまとめる。
３．令和４年１１月３０日（水）までにプランを記載した応募用紙を、メール・FAX・郵送のいずれかで静岡理工科大学に送る。
４．書類審査の結果が届く。（令和５年１月中旬頃）
５．書類審査通過者は、令和５年１月中旬から２月上旬にかけて、必要に応じて、最終審査に向けて本学教員によるブラッシュアップ並びにプレゼンテーション指導を受け、プランの磨き上げとプレゼンテーションの準備を行う。
６．令和５年２月１８日（土）の最終審査で、プレゼンテーションを行う。

＜応募書類の提出先・お問い合わせ先＞
〒４３７－８５５５
静岡県袋井市豊沢２２００－２
静岡理工科大学　総合技術研究所
高校生「ものづくり・ことづくり」プランコンテスト係
TEL　０５３８－４５－０１０８　　FAX　０５３８－４５－０１１０
E-mail　shakai@sist.ac.jp